

5・22勾留理由開示公判



武田君に

(文化連盟委員長)

会いに行こう!

5月13日に、法大で逮捕された武田雄飛丸君(文化連盟委員長)は、法大当局が学生弾圧のために使用していたビデオカメラが「壊された」として、「器物損壊」をでっちあげられ、今現在も勾留されています。

まさにこの弾圧こそ、学生を警察に売り渡す法大・田中優子総長の本性です。彼女の言う「戦争反対」「秘密保護法反対」など大ウソです。このような連中が大学を腐らせ、学生から未来を奪っているのです。

武田君は、警視庁公安部による「取り調べ」という名の恫喝・嫌がらせに屈せず、獄中で元気に闘っています。

5月22日、勾留理由開示公判が行われます。検察と裁判所を徹底追及し、武田君を取り戻そう!

5・22勾留理由開示公判

5月22日(木) 16時～ @東京地裁・429号法廷

怒りのメッセージ

学部： 法学部 学年： /

大が警察に学生を引き渡す
なんて許さない! 共に闘います!

怒りのメッセージ

学部： 法 学年： 3

屈することなく
がんばって下さい!

怒りの声

続々集まる!!

学部： 文学部 学年： 1

他大学からも応援しています!
がんばってください!!

文化連盟

無罪の法政大学文化連盟

メール： bunren08@yahoo.co.jp HP： <http://08bunren.blog25.fc2.com/>

沖大当局-警察の妨害はねのけ



沖縄大生が呼びかけた沖大集会が大爆発！ 5月19日

沖大生が感動的決起！！

5月17日～19日、「復帰」42年の沖縄現地闘争に全国から学生・労働者が結集しました。

17日の那覇市・国際通りデモは、沿道からの圧倒的な注目と声援が寄せられました。デモ後の労学集会は、沖縄で解雇撤回闘争を闘う青年労働者と、沖縄大生が登場。沖縄大生は、「表向きは基地反対を言いながら、学内では基地反対で闘う学生を排除する沖大当局をぶっ飛ばす」「安倍政権の集団的自衛権行使を絶対に許さない」「沖大に自治会をつくって大学を変えたい」と熱烈に訴えました。

18日の県民大会は、大雨の中、2100人が結集しました。大会は大雨により中止になりましたが、沖縄現地では、昨年末の沖縄県・仲井真知事による「普天間基地の辺野古移設容認」への怒りが爆発しています。安倍政権は、辺野古新基地建設を強行するために、「8年で2兆4000億円以上」の振興策をうちだし、反対運動は「特措法」によって弾圧すると公言し、沖縄の怒りを金と暴力で抑えつけようとしています。「オキナワの怒り」と連帯して安倍政権を打倒しよう！

19日、沖縄大生が「学生自治会復活会」として呼びかけた沖大キャンパス集会には多くの学生が結集しました！

闘う沖大生は、沖大当局の度し難い集会妨害(学生証チェック、盗撮など)を粉碎し、「沖大を変えよう！」「自治会をつくらう！」と渾身の訴えを発しました！ 団結して闘おう！



5月17日の那覇市・国際通りデモ

武田雄飛丸君(国文3年)への「無期停学」処分撤回へ！

6・13処分撤回裁判に集まるう！

日時：6月13日(金) 16時開廷

場所：東京地裁・615法廷

※30分前に615法廷にお集まり下さい。

不当処分処分撤回！
武田雄飛丸くんへの
無期停学処分を撤回する
署名にご協力下さい

